取扱説明書　　日立コンシューマ・マーケティング

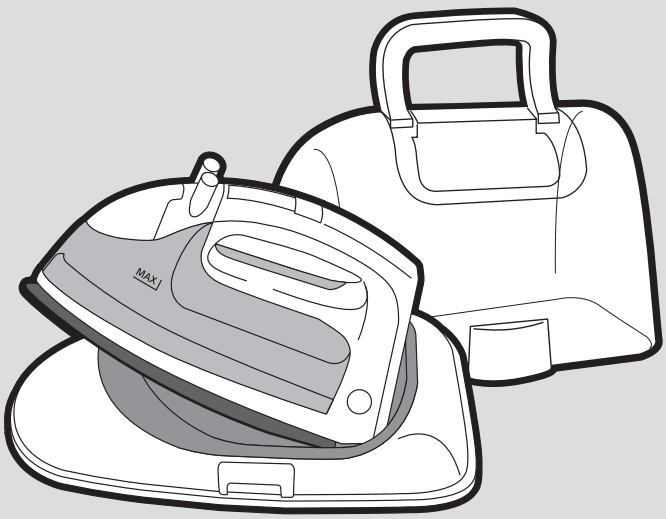
保証書付　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

コードレススチームアイロン

型式 CSI-55（シーエスアイ　5　5）

このたびは、コードレススチームアイロンをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。



コードレススチームアイロン Vegee

目　次

■ 安全上のご注意 …… 2～4
■ 梱包しているケースをはずすとき …… 5
■ 各部のなまえとはたらき …… 6
■ 使いはじめる前に …… 7
■ スチームアイロンとしての使い方 …… 8・9
■ ドライアイロンとしての使い方 …… 10
■ 絵表示の見かたと温度の関係 …… 10
■ 上手なアイロンのかけ方 …… 11・12
■ お手入れ …… 12
■ 故障かな？と思ったら …… 13
■ 仕様 …… 14
■ 保証とアフターサービス …… 14
■ ご相談窓口 …… 15

●このアイロンは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
●この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
　またアフターサービスもできません。
●地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ **注意**	この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

（下記は、絵表示の一例です。）

禁止	指示を守る	分解禁止
電源プラグを抜く	ぬれた手禁止	接触禁止

⚠警告

改造はしない
お客さまご自身で
分解・修理をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。

（破損や故障した場合は、修理を販売店へご依頼ください。）

定格15A・交流100Vの
コンセントを単独で使う

他の機器と併用すると発熱による火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、
幼児の手の届く所で
使わない

やけど・感電・けがをするおそれがあります。

アイロンに損傷や
水もれのある場合は
使用しない

電源プラグのほこり等は
定期的に取る

電源プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

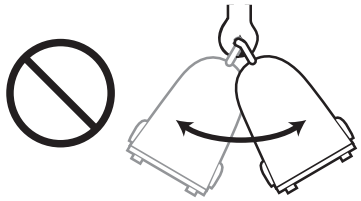
電源プラグを抜くときは、コードを
持たずに必ず先端の電源プラグを
持って引き抜く

絶縁劣化による感電やショートして発火の原因になります。

電源プラグを抜く

⚠警告

ハンドルを持って、ケースを前後・左右に振らないでください



ハンドルが外れ、ケース・アイロン・スタンドが落下するおそれがあります。

スチーム使用時に人や身体および着用したままの服に、スチームをかけない

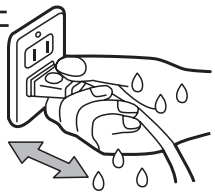
やけどをするおそれがあります。

スチーム増量ボタンを連続して早く操作しない

4秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどをするおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれた手禁止

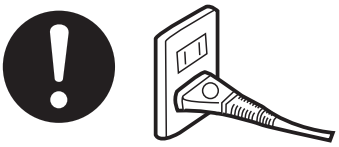


感電の原因になります。

電源プラグ・コードを破損するようなことはしない

傷つけたり・加工したり・無理に曲げたり・引っ張ったり・ねじったり・束ねたり・重い物を載せたり・高温部に近づけたりしない。傷んだまま使用するとショート・感電・火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因になります。

（傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。）

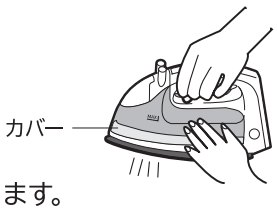
パワースチームや、スチーム使用時にスチームを手やひざにかけない

接触禁止

やけどの原因になります。

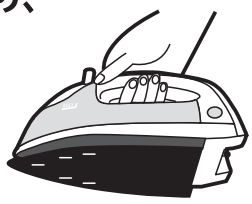
高温部（かけ面・カバー・スタンド・水タンクの下部）に手を触れない

接触禁止



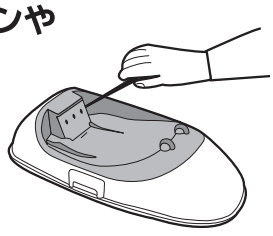
やけどの原因になります。

アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない



熱湯が吹き出て、やけどの原因になります。

スタンドの接点にピンや針金で触れたり、ゴミを付着させない



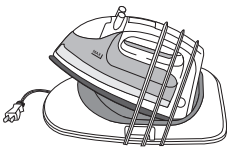
感電・ショート・発火の原因になります。

⚠注意

湿った衣服(スプレーがけした衣類)は「ドライ」でアイロンがけする。

スチームでアイロンがけすると湯滴が出て火傷の原因になります。

アイロンにコードを巻き付けない。

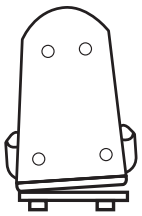


ショート・発火することがあります。

アイロンの近くで油煙やスプレー等の可燃性ガスが発生するものを使用しない

火災や故障の原因になります。

ケースをスタンドに確実にセットすること(運搬時)

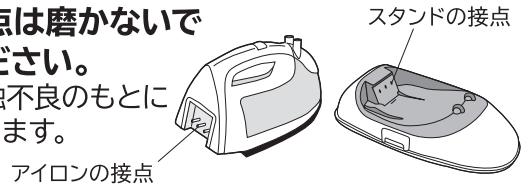


アイロン、スタンドが落下してけがの原因になります。

アイロンをスタンドに置いたまま給水しない

・熱いアイロンにこぼれた水がかかると、熱湯が飛び散ることがあります。
・感電やショートして発火の原因になります。

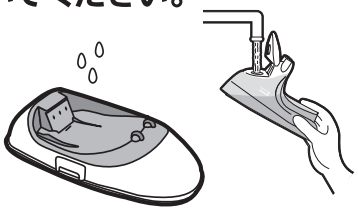
接点は磨かないでください。
接触不良のもとになります。



市販のかけ面カバー・アタッチメントは使わないでください。誤動作のもとになります。

革製品・絹製品などには使用しないでください。衣類を傷つける原因になります。

水をこぼさないでください。
本体下部よりあふれた水が漏れ出ることがあります。(感電のおそれあり)

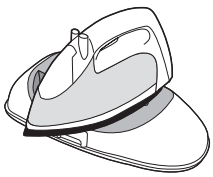


高級品や特殊加工品などには目立たない所にためしがけをしてください。
【特にご注意】ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミア、混紡など

ボタン・ファスナー等の固いものにアイロンがけをしないでください。(傷付きのもと)

パイロットランプ(オレンジ色)点灯中は、本体を給電台からはずさない。
(火花が出る。接触不良を起こすもと)

かけ面をスタンドの面に横向きにおかないでください。
変形・傷の原因となります。



上水道水以外のリネンウォーター・香料を含んだ水などを入れないでください。
故障の原因になります。

※製品を落として亀裂や破損をした場合は、ご使用をやめてお買い求めの販売店に点検・修理依頼をしてください。

コードレスアイロンについて

コードレスアイロンは、スタンドに置くと給電し、設定温度を保ちます。

●アイロンがけの動作は、かけ続けでなく「かける」と「衣類を整えるために置く」のくり返しです。
この「置くとき」に、スタンドへ戻しておけば設定温度を保ち、
コード付きのものとほぼ同じようにお使いいただけます。

●連続してスチームが出る時間は、アイロンを浮かせた状態で、約70秒～約90秒です。(温度設定高温時)

※水タンクの底部は白くなっていますが、特殊溶接の跡です。異常ではありません。

知っておいていただきたいこと

●スチームバルブ機構について

ご使用中、かけ面温度が下がるとスチームバルブが動作し、スチームが止まります。また、動作するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

●アイロン本体を振ったときの「カタカタ音」について

弁などが動く音ですので、異常ではありません。

●生産組立の時に検査を実施していますので、水タンク内に水滴が付着している場合があります。

●スチーム穴をつまりにくくするには

「高」位置に合わせ給電してから、ご不要の布の上で2～3回スチーム増量ボタンを押してください。
スチーム穴に付着した水滴は、乾いた布でふきとってください。

●アイロンをスタンドに置いたとき

- 「シュー・シュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
- スチームボタンは必ず「ドライ」にしてください。「スチーム」になっていると水蒸気や水がでることがあります。

●布地を傷めないために

低温・中温の布地および熱に弱い布地には、目立たない部分に「ためしがけ」をし、必要に応じて「当て布」をしてください。

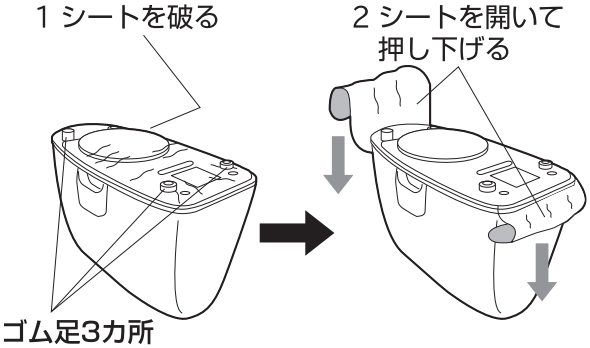
●接着芯地など、のりが付いているものにアイロンをかけるには

必ず、「当て布」をして、アイロンがけをしてください。

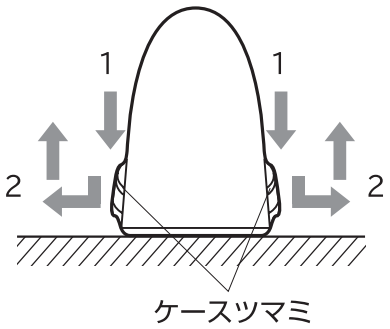
梱包しているケースをはずすとき

梱包材が入っているためはずしにくい場合がありますので、次の手順で行ってください。

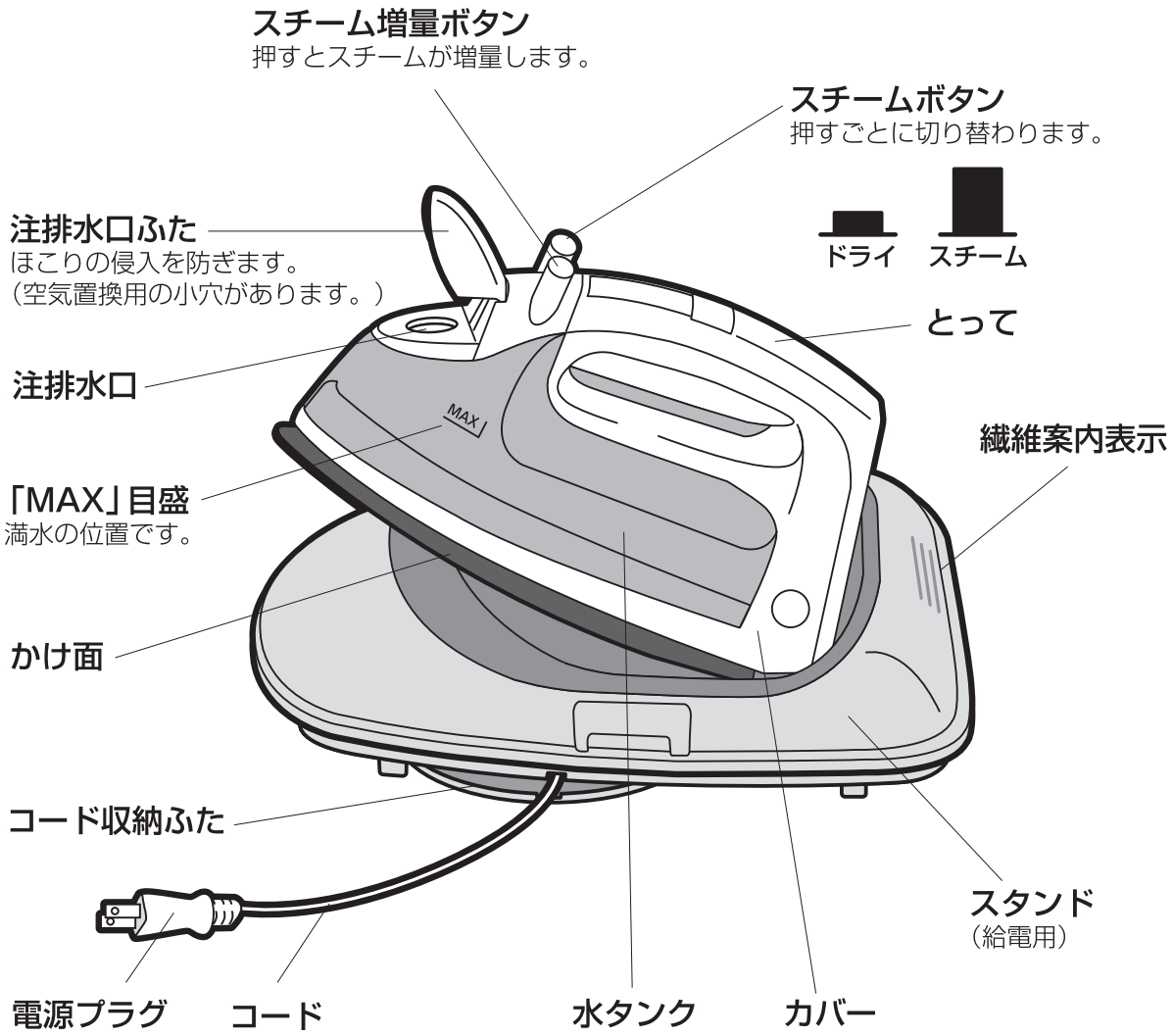
1. 底面の透明シートを破り、シートを開いて**周囲より押し下げる。**
   傷付きを防ぐため、やわらかい布の上でおこなってください。

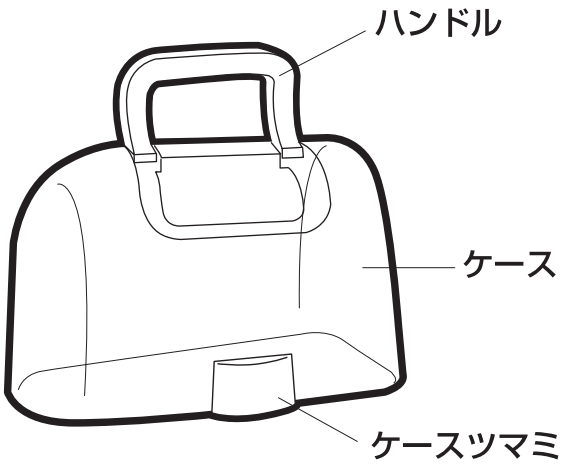


2. テーブルなどに置いてから、
   1 **ケースツマミを両手で押し下げる。**
   2 次にケースツマミを**外側へ開く。**
   3 ケースを**持ち上げる。**



各部のなまえとはたらき

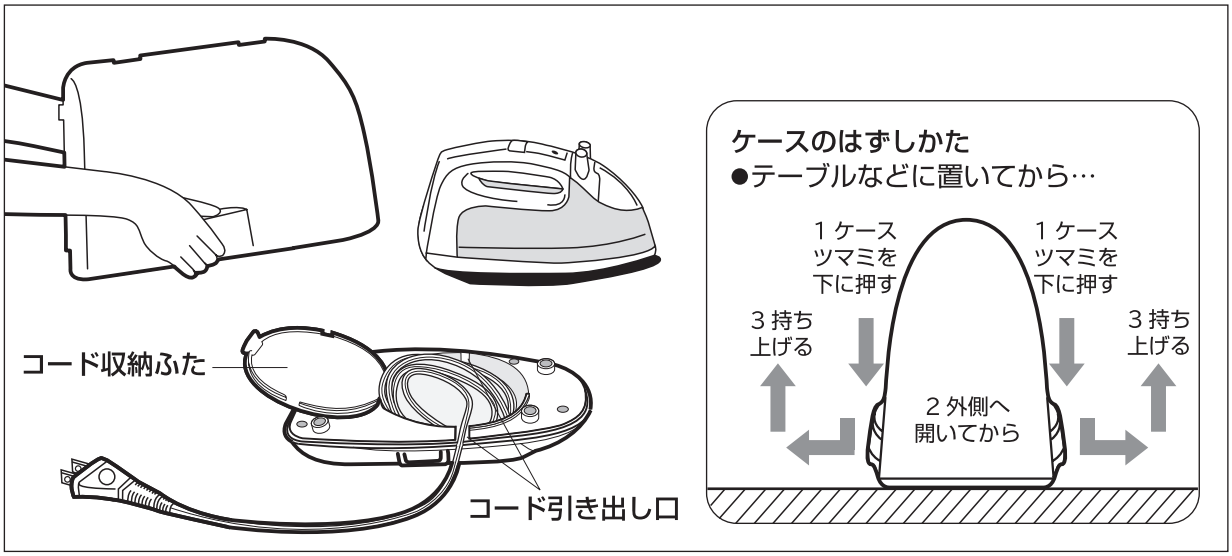




使いはじめる前に

1　電源プラグをコンセントに差し込む

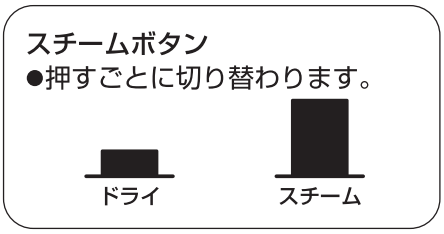
ケースをはずしてから、スタンド裏面のコード収納ふたを開けてコードを引き出しふたを閉め、電源プラグをコンセントへ差し込む。

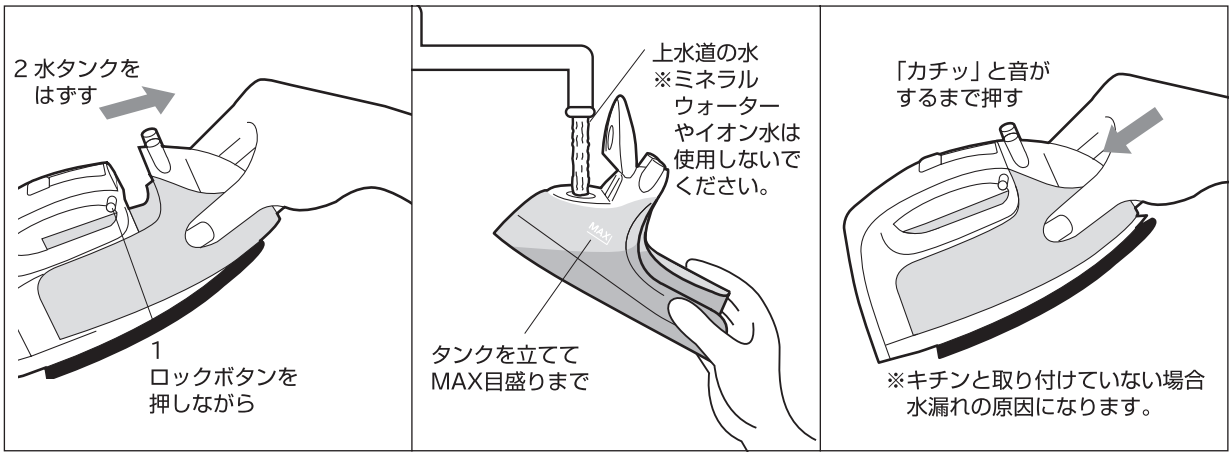


2　水タンクに水を入れる

ドライアイロンとしてお使いになるときは、水タンクに水を入れなくても、お使いいただけます。

水こぼれ防止のためにスチームボタンをドライにし、水タンクをはずして水を入れる。次に**注排水口ふたの先端**を**押して**しっかり締めてから、水タンクを取り付ける。

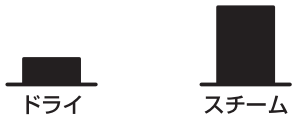


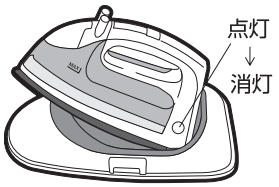


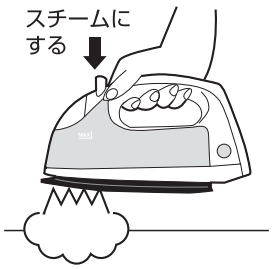
●**「MAX」目盛以上、注水しないでください。**
（スタンドに置いたときスチームが出てスタンドが結露します。）
●注水の時、水がこぼれたときは必ず布でふきとってください。

スチームアイロンとしての使い方

1 使い方







①スチームボタンを上からまっすぐ押し下げて、必ず「ドライ」にしてください。

②**「高」**又は**「中」**位置に温度設定してください。約80秒後「高」～約50秒後「中」にパイロットランプが消え、適温になったことを知らせます。ランプが点灯している間は加温中ですので使わないでください。

③アイロンを水平にしてスチームボタンを押し上げて**「スチーム」**にすると約3～5秒後、スチームが出始めます。

「中」位置で「スチーム」を使用されると、「高」位置に比べご使用時間が短くなります。

傾けたり前後にはげしく動かすと注排水口やスチーム穴より水や湯滴が出ることがあります。

④使いはじめやスチームの出方が弱いときは、**「スチーム増量ボタン」**を1～2回押してください。または**「スチームボタン」**をゆっくり1～2回押してください。

⑤化せん・絹・毛など熱に弱いものにかけるときは、当て布をしてください。

⑥水タンク内の水が少なくなりましたら、「使いはじめる前に」の「2 水タンクに水を入れる」の手順で注水してください。（☞7ページ）

スチーム増量ボタンの使い方 ご注意

※スチームが勢いよく出るのでご注意ください。

必ず**「高」**位置に温度設定してください。「高」位置以外に設定すると湯滴が出たり、スチームが出ないことがあります。

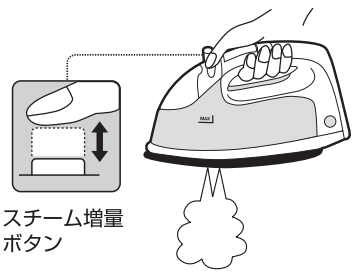
パイロットランプが消え、適温になったことを知らせます。ランプが点灯している間は使わないでください。

「スチーム増量ボタン」は、ドライ・スチームどちらの位置でもご使用できます。

「スチーム増量ボタン」は1回の給電で連続して8～10回ご使用できます。
※連続して「スチーム増量ボタン」を使用する際は必ず4秒間隔で押してください。

アイロンを水平にし、**「スチーム増量ボタン」**を操作する。

- 「スチーム増量ボタン」を**4秒間隔**より早く操作するとスチームが出にくくなったり湯滴が出る場合があります。
- 使いはじめにスチームが出にくいときは「スチーム増量ボタン」を**1～2回**押してください。
- タンクの水が少なくなってきてスチームが出にくいときは、**「MAX」目盛**まで再注水してください。
- アイロンを**横や逆さ**にしないでください。水もれすることがあります。

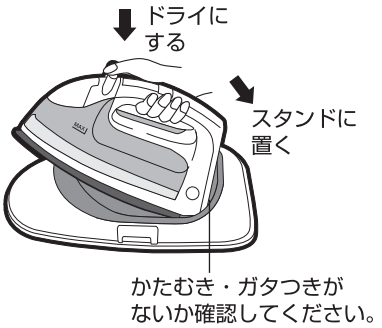


お願い

- ●「スチーム増量ボタン」の操作が重くなったりスチームの勢いがなくなった後も、「スチーム増量ボタン」を押し続けると、湯滴や水もれや故障の原因になりますのでおやめください。
- ●スチーム使用中に「スチーム増量ボタン」を押した場合、かけ面の温度が下がってスチームが出にくくなります。
- ●「スチーム増量ボタン」を使用した後、「スチーム」状態でのスチームは約3〜5秒後出始めます。
- ●「スチーム増量ボタン」の使用回数が多いとかけ面の温度が下がって「スチーム」状態でのスチームの勢いがなくなります。

2 給　電

①アイロンを使用していない(衣類を整えている)ときやスチームの勢いがなくなったときは、スタンドへ戻して給電してください。
②アイロンをスタンドへ戻すとき、スチームボタンを**「ドライ」**にしてください。そのまま戻しますと**「かけ面」**のスチーム穴から水蒸気、湯滴が出つづけます。
③給電中はパイロットランプが点灯します。ただしかけ面の温度が設定温度の範囲内の場合、パイロットランプは点灯しません。
④再使用のときは、パイロットランプが消えたことを確認してから使用してください。

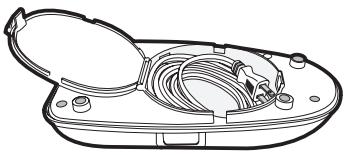


3 収　納

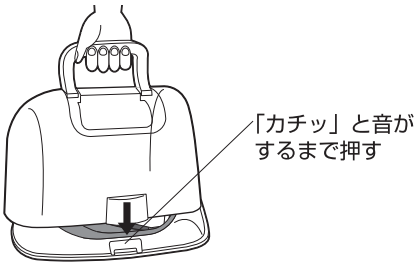
1. スライドスイッチを**「切」**にして電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。本体を冷ましてください。

2. 水タンク内部のヌメリ、汚れ付着防止のため、スチームボタンを**ドライ**にし、**水タンク内の水を捨てる。**
   ●水タンクが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。

3. コードを収納する。
   ※右図のよう丸めたコードをコード収納部に入れてふたを閉めてください。
   ●コードは必ず輪状に丸めてください。無理に押し込むとコードや電源プラグを傷めます。

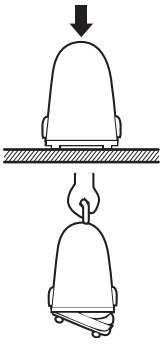


4. ケースを傾けずに、**まっすぐかぶせる。**



アイロンを持ち運ぶとき

ケースの上面を手で押さえて、ケースがスタンドに確実にセットできているか確認してください。
※ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下することがあります。



ドライアイロンとしての使い方

1 温度調節

スライドスイッチを操作して布地に合った温度に切り替えてください。
（「絵表示の見かたと温度の関係」をご覧ください）

2 使い方

①パイロットランプが消えましたらご使用ください。（「低」位置で約40秒後）
② ドライ使用時は水タンクに注水する必要はありません。

3 給　電

アイロンを使用していない（衣類を整えている）ときは、スタンドへ戻してください。ただし、かけ面の温度が設定温度の範囲内の場合パイロットランプは点灯しません。

4 収　納

スライドスイッチを**「切」**にしてから差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
水タンクに水が入っている場合は**「スチームアイロンとしての使い方」**の**「3　収納」**を参照ください。
（☞9ページ）

絵表示の見かたと温度の関係（ドライアイロンの場合）

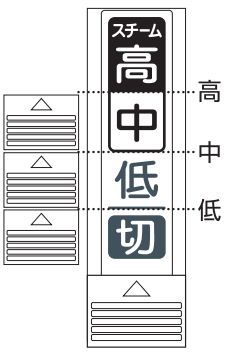
絵表示の見かた例

	～～線は指示温度で当て布をする意味です。
	指示温度で布地の裏からかける意味です。
	アイロンかけはできません。
その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。	

絵表示と温度の関係

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン キュプラ・アセテート ポリエステル ポリノジック	綿 麻
温度設定位置	低	中	高
かけ面の温度	約100℃	約150℃	約190℃
使えるまでの時間	約40秒	約50秒	約80秒

※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。
※かけ面の温度は、かけ面中心の平均温度です。
※使えるまでの時間は、本体が冷えている状態からの時間です。



- ●絵表示がない布地には、スライドスイッチの「低」位置で合わせてください。
- ●混紡の場合は、低い方の繊維温度の設定にスライドスイッチを合わせてください。
- ●厚手の綿・麻などには、当て布をして霧ふきをし、ドライアイロンをかけますと、さらにきれいに仕上がります。
- ●アイロンを置いたままにしたり、極端にゆっくり動かしたりしますと、布地に合った温度設定でも布地をいためることがありますのでご注意ください。

上手なアイロンのかけ方

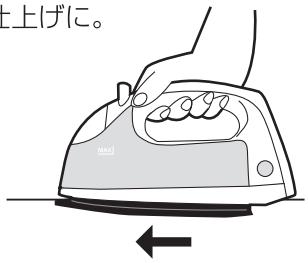
アイロンかけの基本動作

■アイロンかけは低い繊維温度の布地から順序よくかける

●低温のものから高温のものへ順番に布地に合った温度でかけます。
高い温度から低い方の温度設定に切り替えても、かけ面の温度が下がるまで時間はかかります。

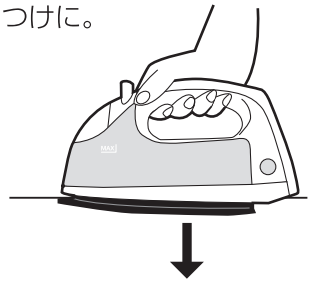
■軽くすべらす

ワイシャツ・ハンカチの
仕上げに。



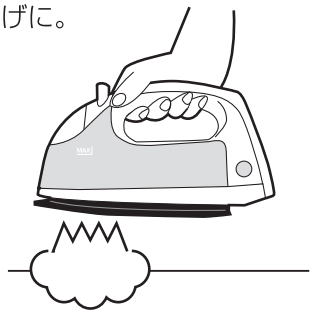
■しっかり押さえる

パンツ・スカートの折り目
つけに。



■「スチーム」は軽く浮かせる

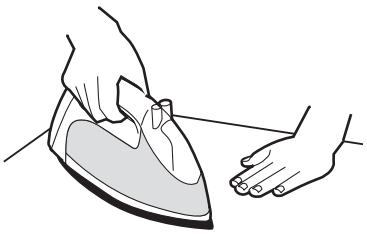
セーター・ネクタイのふっくら
仕上げに。



■テクニックを身につける

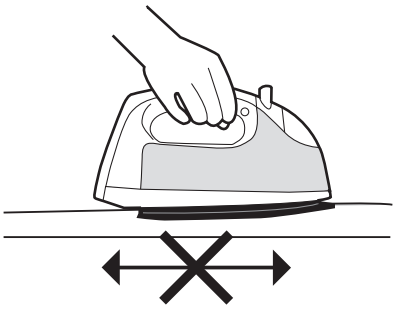
両手をうまく使う

●かけやすいようにアイロンを
持ちかえて。



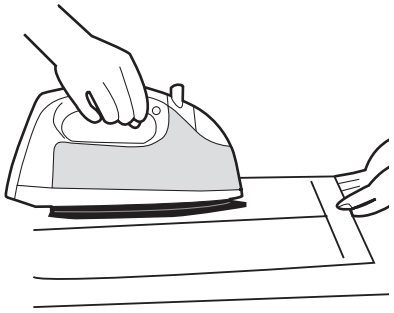
一方向にかける

●往復は戻りジワのもと。



縫い目は引っ張りぎみに

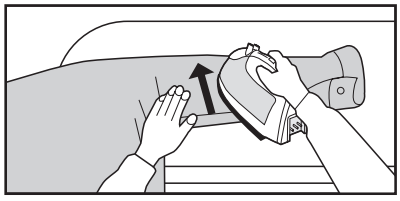
●細かいシワが残らないように。



■ワイシャツ

●混紡の袖や肩などの仕上げに➞スチームアイロン

袖の仕上げ



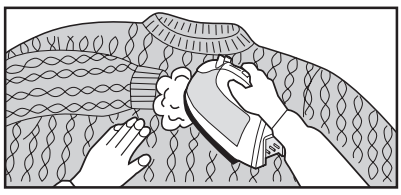
袖下の縫い目を基準にして、**袖下から袖山へ向かって一方向**にかけます。

肩（ヨーク）仕上げ

テーブルの先端を利用して両肩をかけます。

■セーター

●全体仕上げや袖口の部分仕上げに➞「スチーム増量」

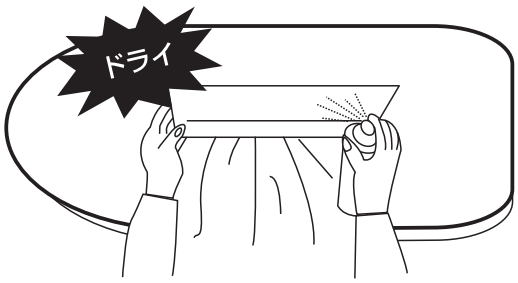


アイロンかけ面が触れる程度で、**スチームを全体にかけて形をととのえます。**
伸びきった袖口やゴム編み部分には、**たっぷりスチームをかけ、**たて方向に引っ張りながらととのえます。

■かけ面に布がからみつくときは…

●静電気が発生しています。かけている衣類を最後まですべらせてから、アイロンを持ち上げるか、当て布をしてください。

スプレーのりを使用する場合



ワイシャツの襟、カフスなどのパリッとした仕上げに使います。

●洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、**必ず「ドライ」**でアイロンかけをします。

少し固めに仕上げたいときは……

スプレーのり ➡ アイロンかけ（ドライ）**をくり返します。**

※一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因となります。

●ご使用後はかけ面がよく冷えてから濡れた布でかけ面についたのりをふきとってください。

スチームの上手な使い方

■スチームの出が弱い時は、スチーム増量ボタンをゆっくり2〜3回押してください。

■水タンク内の水が少なくなったら水を補給してください。

■ご使用の水は、上水道の水（浄水）か市販の精製水をお勧めします。

●ミネラルウォーターやイオン水は使用しないでください。

■スチームの出が止まるまでスチームを使用した場合、湯滴が出てくることがあります。

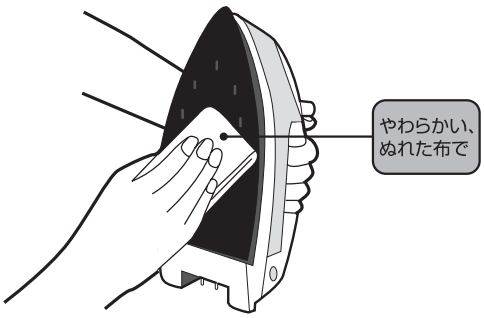
お手入れ（電源プラグを抜き、よく冷えてから）

■本体やかけ面などの汚れは、

●やわらかいぬれた布でふいてください。
（スプレーのりを使用した後は必ずふいてください）

●がんこな汚れは、中性洗剤を含ませた布でふいてください。

※みがき粉・シンナーなどは使わないでください。



■スチーム穴をつまりにくくするには、

●「高」位置に合わせ給電してから、ご不要の布の上に2〜3回「スチーム増量ボタン」を押してください。

●スチーム穴に付着した水滴は、乾いた布でふきとってください。

■スチーム穴がつまったときは、

●つまようじで掃除したあと、スチーム温度に加熱してから、ご不要の布の上でスチームを2〜3分間出してください。スチーム穴に付着した水滴は、乾いた布でふきとってください。

故障かな？と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P15)にお問い合わせください。

症　状	調べるところ・対処方法	参照ページ
熱くならない	●電源プラグをコンセントに**しっかり差し込んで**ください。 ●アイロンをスタンドへ**正しくセット**してください。	7・9
スチームが出ない／少ない	●スライドスイッチを「高」位置にしてください。 ●スチームボタンを**ゆっくり2〜3回押して**ください。 ●**「スチーム増量ボタン」**を**1〜2回操作**してください。 ●パイロットランプが**点灯**しているときは、**消灯**になるまで待ってください。 ●水タンクの水がすくなくなっています。水を足してください。 ●アイロンをスタンドに戻して給電してください。	8・9
水漏れ・湯滴が出る	●「スチーム増量ボタン」は、**4〜6秒間隔**で押してください。 ●パイロットランプが**点灯**しているときは、**消灯**になるまで待ってください。 ●水タンクがキチンと取り付けられているか、確認してください。	7・8・9
パイロットランプが点灯しない	●アイロンをスタンドへ**正しくセット**してください。 ●かけ面の温度が設定温度の範囲内です。アイロンを一旦冷ましてください。	9
布地が焦げる	●温度設定を適温に合わせるか、**「当て布」**をしてください。また、洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。 ※衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンがけをしてください。	6・10
スチーム（特にスチーム増量時）噴出時に白い粉が出る	●水に含まれる鉱物質などが出るもので異常ではありません。 ●白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。 ●カルキと言われる水に含まれる鉱物質などのかたまりが出るもので異常ではありません。	7・12

※初めての給電時に、臭いがすることがあります。
※水タンク内に水滴が付くことがありますがしばらくするとなくなります。
※スタンドを塩ビシート貼りの家具やフローリングの床や台に長期間置くと、ゴム足の跡がつくことがあります。

仕様

この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や、電源周波数の異なる海外では、使用できません。
またアフターサービスもできません。

電源	AC（交流）100V（50-60Hz共用）	温度調節	「低」約100℃、「中」約150℃、「高」約190℃
消費電力	1200W	温度過昇防止装置	温度ヒューズ（240℃）
種類	スチーム（スチーム・スチーム増量）ドライ兼用	大きさ	幅 275mm 奥行 170mm 高さ 190mm（収納時）
			幅 220mm 奥行 102mm 高さ 118mm（アイロン本体）
蒸気発生方式	滴下式	質量（重さ）	約1,680g（収納時）約835g（アイロン本体）
水タンク容量	満水量 約110mL	かけ面	広さ 約138cm^2
パイロットランプ	給電時点灯	コード有効長	約1.7m（最長）

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞15ページ）にお問い合わせください。

❶ 保証書	保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。 **保証期間はお買い上げの日から1年です。**	
❷ 修理を依頼されるときは 持込修理	保証期間中は	修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理内容によっては商品交換にて対応させていただきます。
	保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。なお、修理内容によっては、有料にて商品交換で対応させていただきます。
❸ 補修用性能部品の保有期間	アイロンの補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。	
❹ ご転居されるときは	ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。	
❺ 修理料金のしくみ	修理料金＝技術料＋部品代などで構成されています。 **技術料**：診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。 **部品代**：修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。	

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120－3121－68
FAX 0120－3121－87

（受付時間）9:00～19:00（月～土）、9:00～17:30（日・祝日）
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談窓口へ

TEL 0120－8802－28
FAX 03－3260－9739

（受付時間）9:00～17:30（月～金）
携帯電話、PHSからもご利用できます。
土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は、
休ませていただきます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコーセンターにて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

愛情点検

長年ご使用のアイロンの点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●電源プラグやスタンドの給電部が異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●かけ面やとってが異常に熱い。 ●その他の異常、故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

コードレススチームアイロン保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
なお、商品をお買い上げの販売店(修理申出先)やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

		※お買い上げ日	保証期間
型式	**CSI-55**	平成　年　月　日	本体：**1年**
※お客様	ご住所 ご芳名	〒　- 様	
※販売店	住所 店名	〒　- TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。
(ホ)腐食、スチーム穴づまりによる故障および損傷。
(ヘ)上水道水以外の使用による穴づまり・故障、衣類変色などの障害。
(ト)プラスチックの表面(かけ面のコーティングも含む)及びメッキの摩耗や打痕による損傷。
(チ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
(リ)本書のご提示がない場合。
(ヌ) 本書に型式、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、ご相談窓口(☞15 ページ)にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞15 ページ)にお問合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」(☞14 ページ)をご覧ください。

日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29(アクロポリス東京)
TEL. 03(3260) 9611
FAX.03(3260) 9739